



通信

HP 学校だより
R7.7.2
NO.13
文責 伊藤美佳



野外活動で学ぶこと

7月3日（木）4日（金）で5年生が野外活動に出かけます。子どもたちは係を決め、当日に向けて準備をしてきました。

野外炊飯では、「包丁マスター」という課題を家庭で実践することで、包丁の使い方や野菜の切り方を自主的に学んでいます。先日、学校でカレーを作ったときも、「包丁マスター」に真剣に取り組んでいる子は、包丁を上手に使い、手早く野菜を切ることができていました。「経験は宝」だと実感した瞬間です。また、火起こし係は、自分たちで考えた薪の置き方で火をつけてみました。新聞が燃えてしまっても薪には火がつかずという場面もありました。火がついた後は、飯ごうのご飯ができるまでその火を保たなければなりません。子どもたちは、煙が目に入って涙目になりながらも、太い木に火がついて飯ごうにあたっているのかを見守り続けていました。ご飯の係は、飯ごうの中ぶたをしたまま火にかけてしまいましたが、この失敗により本番はきっとおいしいご飯を炊き上げてくれることでしょう。子どもたちは「失敗も大切な経験」と身をもって学んでくれたことと思います。

野外活動は明日からです。多くの経験を通して、5年生の子どもたちが一回りも二回りも成長して帰ってくることを楽しみにしててください。また、ご家庭では、たくさんの体験談や武勇伝を聞いていただけると子どもたちの成長を実感していただけるとと思います。



地域の皆さんに支えられて

猛暑が続いています。人も植物もこの暑さでぐったりする日が続いています。そんな中でも地域の皆さんに、とてもお世話になっています。

3、6年生は7日にナスを給食センターに搬入します。その前に、ナスおじさんに様子を見に来ていただき、アドバイスをいただきました。3年生は、給食センターの代表理事さんからのお願いを受けて、何とか15kgのナスを搬入しようとしています。自分から質問している子もいました。8日（火）の給食でたくさんの「さっぱりなすじゃこ」を町内の小中学校で食べてもらえることを目指します。

5年生は、ビオトープにある棚田で収穫を増やすために田の草取りをしました。田の中に生えている草を、腰を曲げて抜くことは大変です。全部取り終わるころには、腰が痛いと思鳴を上げている子もいました。

こういう経験をさせてもらえるのも、地域の皆さんに支えられている豊坂小学校だからこそだと思います。また、暑い中、「トヨサカ」の文字の近くの草刈りをしていただき、来年のツツジが楽しみです。本当にありがたいことです。

